

# 程度補語と可能補語-講義

→ [問題演習](#) [補語選択ドリル](#) [exercise](#) [chinese](#) [grammar](#)  
<https://study.bem130.com/exercise/chinese/grammar/補語選択ドリル-問題演習/>

→ [定石集](#) [補語一覧](#) [reference](#) [chinese](#) [grammar](#)  
<https://study.bem130.com/reference/chinese/grammar/補語一覧-定石集/>

## 1 導入

補語には、結果だけでなく程度や可能を表す型もある。中国語では「どれほどか」「できるかできないか」を、動詞の後ろへ組み込んで処理する。

## 2 程度補語

程度補語は、状態や評価の強さを述べる型である。

### Correct

Tā pǎo de hěn kuài  
他跑得很快。

[GRM] [得/de] の後で、走り方の程度を述べている。

### Correct

zhè ge cài hǎo jí le  
这个菜好极了。

[GRM] [好极了/hǎo jí le] は程度が非常に高いことを示す。

## 3 可能補語

可能補語は、動作が実現可能かどうかを述べる。基本は [動詞/どうし] + [得/de] + [補語/ほど] と [動詞/どうし] + [不/bu] + [補語/ほど] である。

### Correct

Wǒ tīng de dǒng  
我听得懂。

[GRM] 聞いて理解できるという可能を表す。

### Correct

Wǒ kàn bu jiàn  
我看不见。

[GRM] 見ることができないという不能を表す。

## 4 結果補語との違い

結果補語は「実際にどうなったか」を言う。可能補語は「そうできるかどうか」を言う。この区別を固定しないと、経験の報告と能力の判定が混線する。

### Display

kàn dǒng le      jǐ shí      rì kāi  
看懂了 = 実際に理解した

kàn de dǒng      rì kāi  
看得懂 = 理解できる

kàn bù dǒng      rì kāi  
看不懂 = 理解できない

## 5 見分け方

- 事実の報告なら結果補語。
- 能力・条件・可否の判定なら可能補語。
- [得/de] の後に説明が続くときは、程度補語の可能性を確認する。

## 6 関連リンク

→ [講義](#) [結果補語の基本](#) [lecture](#) [chinese](#) [grammar](#)  
<https://study.bem130.com/lecture/chinese/grammar/結果補語の基本-講義/>

→ [定石集](#) [補語一覧](#) [reference](#) [chinese](#) [grammar](#)  
<https://study.bem130.com/reference/chinese/grammar/補語一覧-定石集/>

→ [問題演習](#) [補語選択ドリル](#) [exercise](#) [chinese](#) [grammar](#)  
<https://study.bem130.com/exercise/chinese/grammar/補語選択ドリル-問題演習/>